

News Release



ニュースリリース

ビレッジハウス・マネジメント株式会社

2023年1月30日

愛知県津島市とビレッジハウスが 「災害時の民間協力一時避難場所に関する協定」を締結 地域住民の安心な暮らしや、万一の災害時における安全確保をサポート

ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、最高経営責任者：岩元 龍彦、以下ビレッジハウス）は、愛知県津島市と「災害時の民間協力一時避難場所に関する協定」を締結し、1月25日に締結式を行いました。

本協定は、地震や津波、台風などの大規模な災害が発生し津島市内の住民に一時避難の必要が迫った際に、津島市寺野町の「ビレッジハウス寺野」および、同愛宕町の「ビレッジハウス愛宕」の2物件を、地域住民の一時避難場所として使用することを定めたものです。ビレッジハウスが自治体と災害時の一時避難場所指定に関する協定を締結するのは、東海地方では初めてとなり、この度の締結により、入居者のみならず周辺地域にお住まいの方の安心な暮らしにも一層尽力してまいります。



協定書を交わした津島市 市長 日比一昭様（右）とビレッジハウス東海支社 支社長 木庭弘憲（左）

締結式に出席した津島市 市長 日比一昭様からは、この度の協定締結について「市民の安全を守るまちづくりを目指し、誰一人取り残さない防災減災対策を進めるうえで、今回の協定締結は大変ありがとうございます」とコメントをいただきました。

ビレッジハウスでは、これまでにも外国人入居者を対象とした防災イベントを実施するなど、入居者はじめ地域の方々が安心安全に暮らせる取り組みを行っています。今後も、低廉な家賃で良質な住宅であるアフォーダブル・ハウジングを提供している民間会社として、よりよい日本の住宅環境を築くと共に、住まいを探す全ての人に寄り添い、安心で安全な暮らしをサポートしてまいります。

「災害時の民間協力一時避難場所に関する協定」締結式 概要

日時： 2023年1月25日（水）

場所： 愛知県津島市役所

出席者：

- ・津島市 市長 日比一昭様
- ・津島市 市長公室長 早川正美様
- ・津島市 危機管理課長 角田達哉様
- ・ビレッジハウス・マネジメント株式会社
東海支社 支社長 木庭弘憲

一時避難場所となる物件：

- ・「ビレッジハウス寺野」（4階建 2棟 80戸）
愛知県津島市寺野町青塚前1
- ・「ビレッジハウス愛宕」（4階建 4棟 160戸）
愛知県津島市愛宕町9-51

物件内の避難場所： 3階以上の共用廊下及び外階段の部分

ビレッジハウス・マネジメント株式会社について

ビレッジハウス・マネジメント株式会社は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が雇用促進住宅を民間に売却した際に、フォートレス・インベストメント・グループが一括取得し「ビレッジハウス」ヘリプランディング、リノベーションして賃貸住宅として提供しています。全国 47 都道府県で 1,060 物件（2,844 棟、105,150 戸）※¹の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営、管理する国内最大級の賃貸住宅サービス会社です。住宅を建て替えるのではなく、既存の建物を有効活用、長く使用することで低賃料を実現し、民間会社で唯一大規模にアフォーダブル・ハウジング※²を提供しています。簡単な手続きと低賃料で安心安全な賃貸住宅を、低所得者層を含む全ての人へ積極的に供給することで、よりよい日本の住宅環境を築くことを目指しています。

※¹2023 年 1 月 5 日時点の戸数

※²中低所得者が収入に応じた適正な家賃負担で入居できる低廉で良質な住宅

2023 年 1 月 5 日現在、1,057 名の従業員を擁し、東京本社のほか全国 7 支社、住まい相談センター、契約事務センターを展開し自社一貫のサポート体制を整えています。

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社

<https://www.villagehouse.jp/>

本社：東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 4 階

本件に関するお問い合わせ

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社 コミュニケーション本部 / 平田・若林

E-mail：vhm-PR@villagehouse.jp